

まちづくり子どもアンケート結果報告書

【目次】

1 アンケートの実施概要	……01
2 アンケート結果	……03

(1) アンケート概要

●実施目的

- 次代を担う子ども達を対象に、「現在住んでいる地域の印象」、「未来の札幌のまちのイメージ」等をアンケートで把握し、計画見直しの参考とします。

●実施期間

- 令和6年8月29日(木)～10月3日(木)

●実施方法

- 令和6年度、都市計画制度普及事業(ミニまち講座・まちなみ案内)に参加した小学校を中心に、行政区や市街地区分を考慮しながら21校を選出し、3～6年の児童を対象にアンケート調査を実施しました。

◆質問内容

- ・現在住んでいる地域はにぎわっていると思いますか、買い物しやすいですか
- ・普段、どこで遊んだり過ごしていますか
- ・どのような遊び場がほしいですか
- ・大人になった時、どんな地域に住みたいですか
- ・大人になった時に、札幌市がどんなまちになってほしいですか

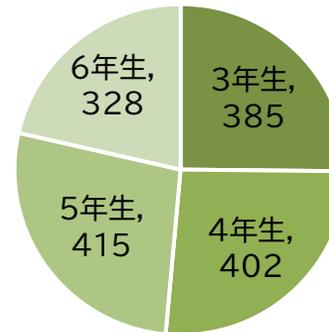
子ども達からの意見

3つの計画の検討

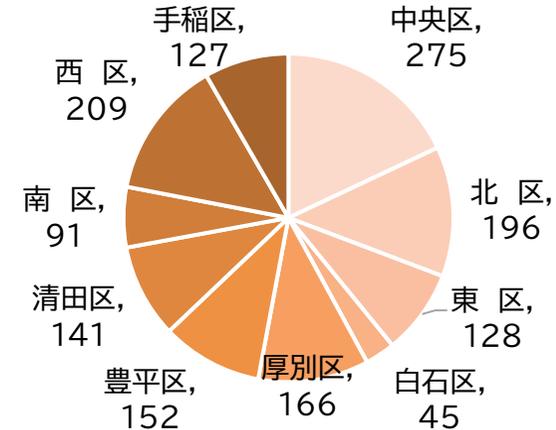
●回収結果

- ・1,530名(回収率:93.2%)

【学年別 単位:名】

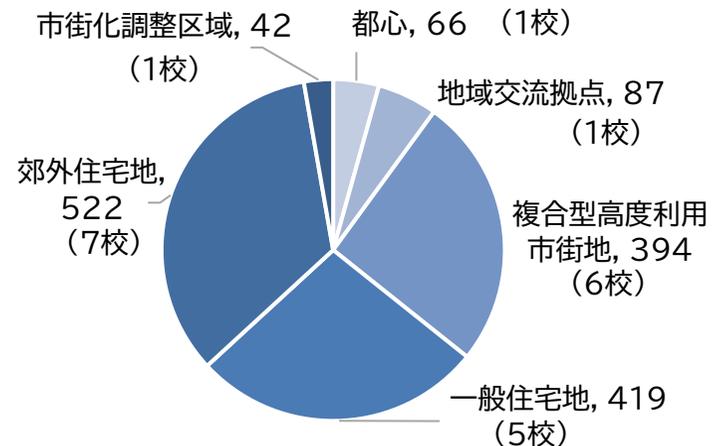


【居住している行政区別 単位:名】



【対象校の市街地区分 単位:名】

()内は学校数



(2) アンケート用紙

表面



どんなさっぽろに住みたい？



さっぽろの“まち”の未来についてのアンケートを行います！

札幌市では、「都市計画マスタープラン」という計画の見直しを進めています。
皆さんが大人になったときに、札幌市がどんなまちになっていたらよいか想像しながら、アンケートの質問に教えてください。

まちづくり子どもアンケート

Q1 あなたは、何年生ですか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 3年生 ② 4年生 ③ 5年生 ④ 6年生

Q2 あなたの家から歩いて行ける範囲をイメージしながら、あなたの住んでいるところについて教えてください。(1)～(4)それぞれの質問に対してあてはまるもの1つに○)。

- (1) 地下鉄やJRの駅が近く、楽しく買い物することができて、まちがにぎわっていると思う
① そう思う ② 少しそう思う ③ あまりそう思わない ④ そう思わない
- (2) 近くにスーパーやコンビニなどがあって、買い物しやすい
① そう思う ② 少しそう思う ③ あまりそう思わない ④ そう思わない
- (3) 通学路やよく歩く道は、歩道が広く、安心だと思う
① そう思う ② 少しそう思う ③ あまりそう思わない ④ そう思わない
- (4) 公園や児童会館など、友達と集まったり、一人で過ごしたりできる場所がある
① そう思う ② 少しそう思う ③ あまりそう思わない ④ そう思わない

Q3 次のうち、あなたがよく遊んだり過ごしたりする場所はどこですか。(あてはまるもの全部に○)

- ① 自分の家 ② 友達の家 ③ 学校 ④ 児童会館
⑤ 家の近くにある小さな公園 ⑥ 家から少し遠い大きな公園
⑦ いろいろなお店があるショッピングセンター ⑧ その他 ()

裏面

Q4 あなたの家から歩いて行ける範囲で、どんな場所が欲しいですか。(あてはまるもの1つに○)

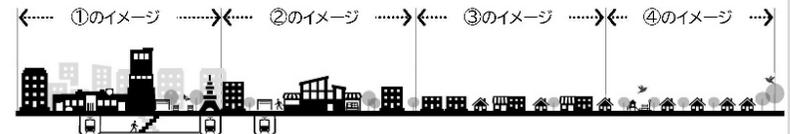
- ① 遊具で遊べる場所 ② ボール遊びなどができる広い場所
③ 宿題をしたり本を読んだり、ゆっくり過ごせる場所
④ 友達とおしゃべりをして過ごせる場所 ⑤ その他 ()

Q5 あなたは、大人になっても今住んでいる地域に住み続けたいですか。(あてはまるほうに○)

- ① はい ② いいえ

Q5-2 (Q5で「② いいえ」と答えた人に質問です。)あなたが大人になったときに、札幌市内に住むとしたら、次のうちどこに住みたいですか。(あてはまるもの1つに○)

- ① 札幌駅、大通公園近くの大きなビルや ② 地下鉄やJR駅の近くで、ショッピングセンターなどがある、まちの中心部
③ スーパーやコンビニが近く、マンションや ④ 自然が身近にある、広くて静かな、一軒家が多い住宅街



Q6 最後に、これからの札幌市がどのようなまちになってほしいか、「～まち」に続く形で教えてください。また、そのように考えた理由も教えてください。

(例: 環境に優しい取組みを進めているエコなまち・地震や大雨などの災害に強いまち
観光客が多く、外国との交流がさかんなまち など)

まち

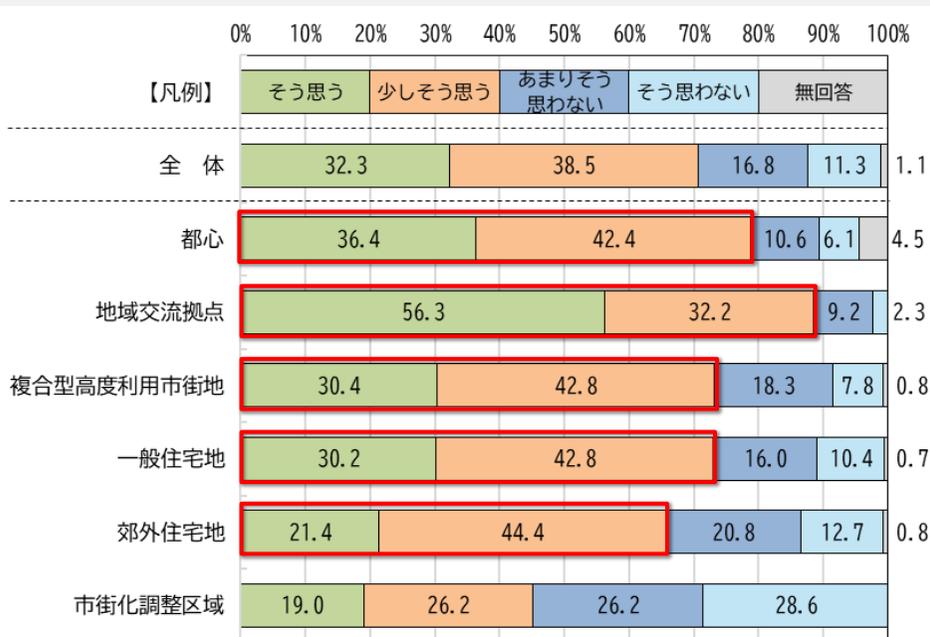
【理由】(例: 地球温暖化を防ぐ必要があるから・災害に強いまちだと安心して暮らせるから
札幌の良いところをみんなに見てほしいから など)

アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました！



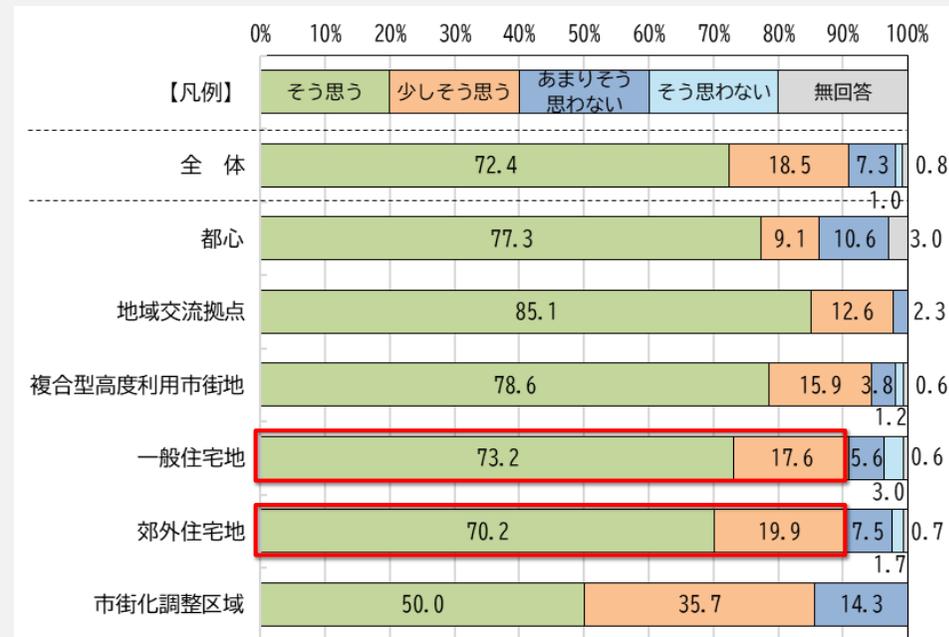
(1) 現在住んでいるところについて

Q 地下鉄やJRの駅が近く、楽しく買い物することができて、まちがにぎわっていると思いますか



➤ 都心や地域交流拠点において、まちがにぎわっていると思う割合が高く、複合型高度利用市街地、一般住宅地、郊外住宅地においても、「そう思う」「少しそう思う」と回答した児童が6割以上でした。

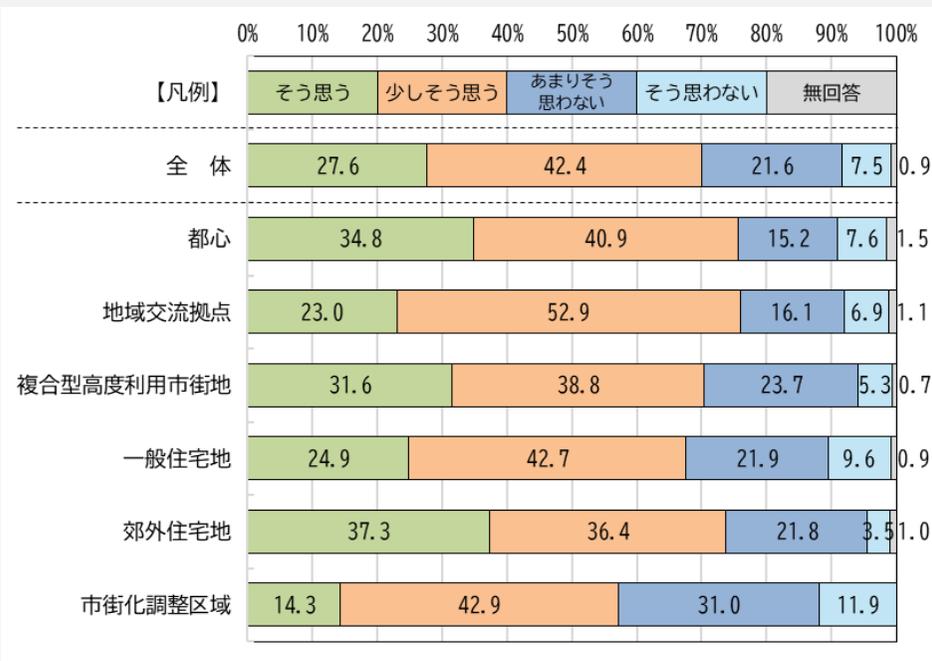
Q 近くにスーパーやコンビニなどがあって、買い物がしやすいですか



➤ 一般住宅地、郊外住宅地においても、約9割が買い物をしやすいと感じており、一定程度、生活利便性が確保されているとみられます。

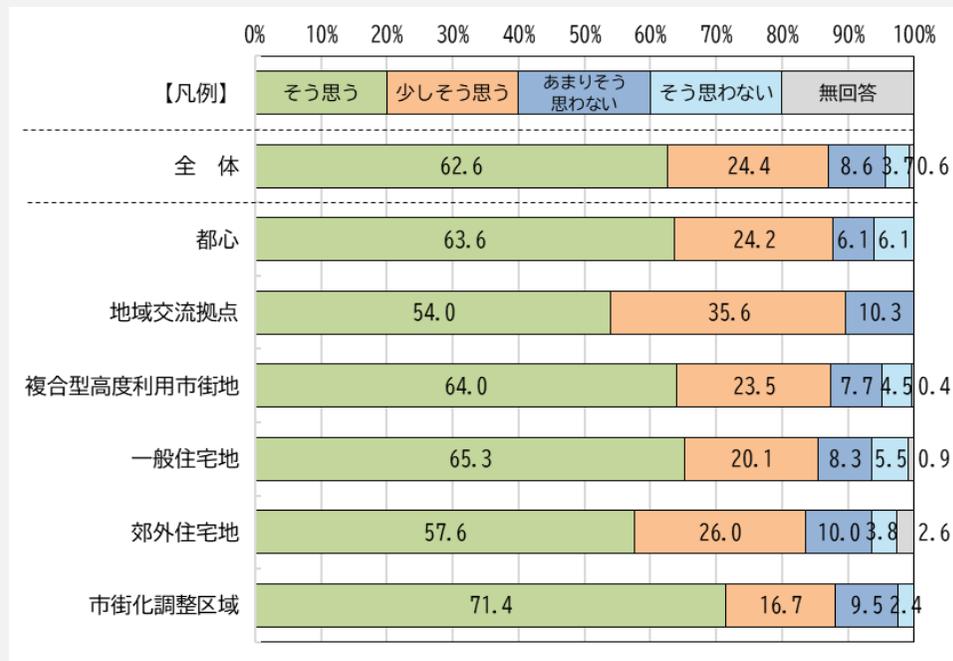
(1) 現在住んでいるところについて

Q 通学路やよく歩く道路は、歩道が広く、安心だと思えますか



➤ 全市的に「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合がやや高くなりました。

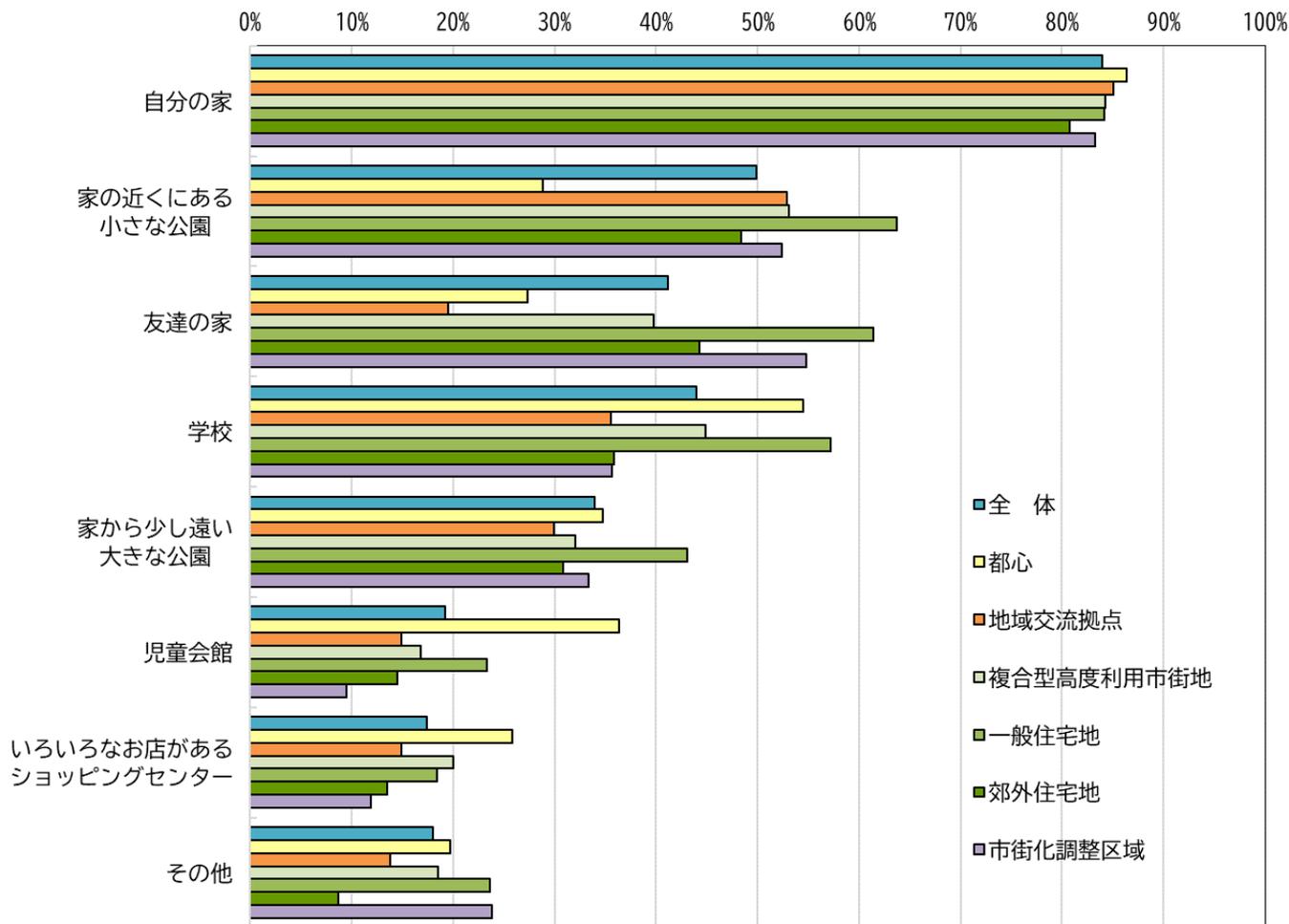
Q 公園や児童会館など、友達と集まったり、一人で過ごしたりできる場所がありますか



➤ いずれの市街地区分においても、「そう思う」「少しそう思う」の合計割合が約9割と高く、放課後や休日に過ごす場所が確保されているとみられます。

(2)遊び場について

Q よく遊んだり過ごしたりする場所はどこですか(当てはまるものすべてに○)



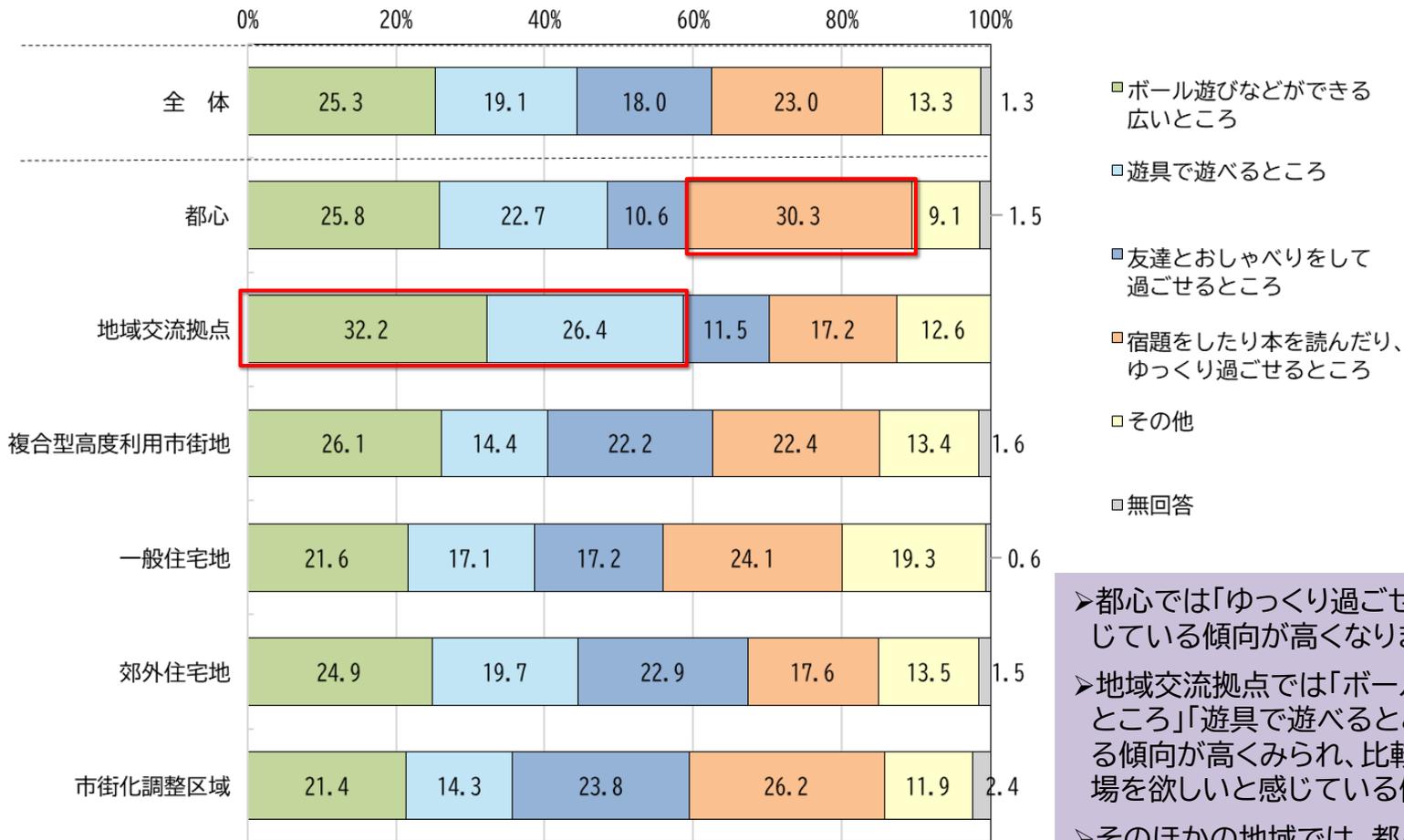
▶都心については、他の市街地区分に比べ、「家の近くにある公園」や「友達の家」の割合が低く、「学校」や「児童会館」など公共施設の割合が高くみられました。

▶都心を除く市街地区分では、「家の近くにある小さな公園」の割合が比較的高くみられました。

※その他の意見としては、選択肢以外の公園、祖父母の家、商業施設などが多くみられました

(2)遊び場について

Q 自分の家から歩いて行ける範囲で、どんな場所が欲しいですか

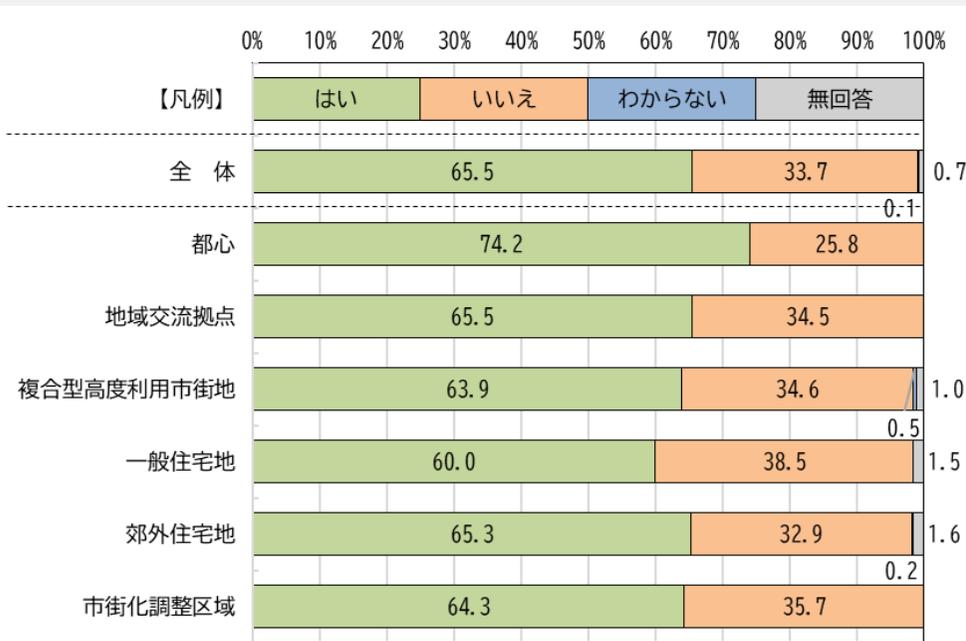


- ▶ 都心では「ゆっくり過ごせるところ」を欲しいと感じている傾向が高くなりました。
- ▶ 地域交流拠点では「ボール遊びなどができる広いところ」「遊具で遊べるところ」が欲しいと感じている傾向が高くみられ、比較的広いスペースの遊び場を欲しいと感じている傾向がありました。
- ▶ そのほかの地域では、都心や地域交流拠点に比べてどの選択肢もまんべんなく選択されている傾向がありました。

※その他の意見としては、ショッピングモールなどの商業施設、ゲームセンターなどの娯楽施設などが多くみられました

(3)大人になったときに住みたい地域について

Q 大人になっても今住んでいる地域に住み続けたいですか

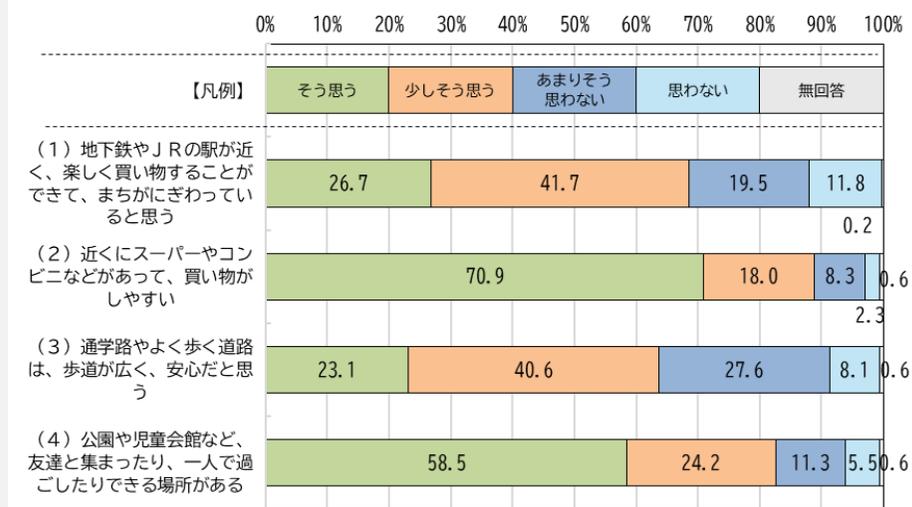


➤いずれの市街地区分においても6～7割は「はい」と答えました。

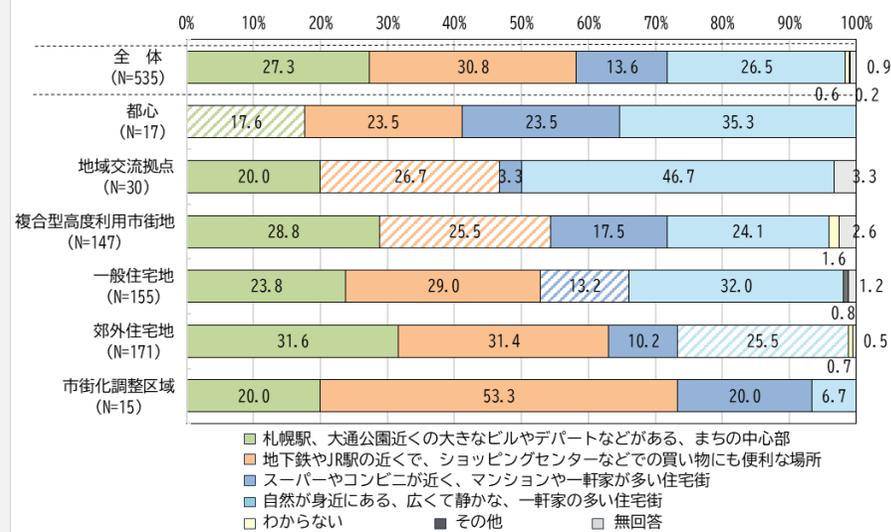
➤「いいえ」と答えた児童の現在住んでいる地域に対する印象は、回答者全員を対象とした結果(P3,P4)と比べると、「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が若干高いものの、全体的な傾向はあまり変わりませんでした。

➤「いいえ」と答えた児童の将来住みたい地域について、都心や地域交流拠点の学校に通う児童は郊外を回答する割合が高く、市街化調整区域の学校に児童は地域交流拠点を回答する割合が高くなりました。

「いいえ」と答えた児童の現在住んでいる地域に対する回答(N=535)



「いいえ」と答えた児童が大人になったときに住みたい地域(N=535)



※斜線の項目は、通学している学校が立地している市街地区分を回答したものと見なす

(4) 将来の札幌市のイメージ

Q これからの札幌市がどのようなまちになって欲しいですか

- スーパーマーケットやコンビニなど便利なものが身近にたくさんあって住みやすいまち
- 緑豊かで、公園が色んな所にあるまち
- 小さい子や高齢者、外国人、障がいを持っている人などの色々な人が過ごしやすいまち
- バリアフリー化が進み、色んな人が安心して暮らせるまち
- 遊べる所が多いまち
- 地下鉄や電車の駅が色んな場所にあり、色んなところに行きやすいまち

【理由例】

- ・便利なものが多いと、とても過ごしやすいから。
- ・障がいの方が、町に普通にかけられると色々な人が町にくり出す事になり、経済の活性化にもつながるから。

生活と暮らしに関する回答

- 観光客が多く、外国との交流が盛んなまち
- 人が多く、色々な人と交流が出来るまち

【理由例】

- ・札幌に色々な人が来て、札幌で観光客なども色々と交流出来て、また来たいなと思って欲しいから。

都市の成長に関する回答

- 自然豊かなまち
- 札幌の魅力あふれるまち

【理由例】

- ・自然を大切にしたいから。

札幌ならではの魅力に関する回答

- SDGSをすすめているまち、エコなまち
- 地震や大雨などの災害に強いまち

【理由例】

- ・地球温暖化を防ぐため。

環境、安全・安心に関する回答

- みんなが優しいまち
- 事件や犯罪がないまち
- ポイ捨てがないまち
- ケンカをしないまち など

➤幅広い回答を得られましたが、「災害に強いまち」、「自然豊かなまち」、「環境に優しいまち」といった回答が比較的多くみられました。